令和2年（2020年）6月号
野洲市社会福祉協議会

社協やす

マスクの作り方説明

マスクのゴムを切り分け

みんなで手分けしてマスク作成！

手作りマスク配布プロジェクト事業

（県内奉仕団製作目標：10,000 枚）

滋賀県が新型コロナウイルス感染予防対策の一環として布マスクの配布を計画され、赤十字奉仕団に対して、布マスク作成の依頼がありました。野洲市の赤十字奉仕団もこの取り組みの趣旨に賛同し、手作りマスクを手分けして作成されました。

野洲市野洲赤十字奉仕団・野洲市中主赤十字奉仕団のみなさんの協力によりマスクを作成

終わりのみえない新型コロナウイルスと共生していく生活のために、少しでも役にたてればとの思いで手作りマスクを製作しました。

野洲市野洲赤十字奉仕団
野洲市中主赤十字奉仕団

問い合わせ先：日本赤十字社滋賀県支部　野洲市地区
（野洲市西河原2400番地　野洲市社会福祉協議会内）
電話：077－589-4683　　FAX：077-589-5783

社協は住民の声を集める
みんなの広場

あったかハートをお届けします！

No.84

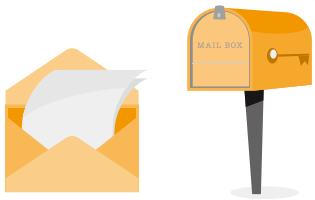
～ 3密を避けながら、今できること ～

ありがとうございました。

～ 皆さんこんな工夫をされています ～

ふれあいサロンの参加者や気になる方に…

『手書きのおたよりを届けました』



温かい気持ちが伝わってきます

特に独居の方たちの安否や近況、メンタル部分が気にかかり手書きのおたよりを書いてお届けしました。

目の前の事態はかえられませんが、ちょっとした気遣いで不安や心配が軽減され、ほんの少し元気な心になれるのではないでしょうか。

『お家でできるパズルや脳トレなどを届けました』

○自治会が中心となり、地域の高齢者や小学生を対象に、間違い探しや迷路、パズルのプリントを配布しました。
また、コロナ対策のチラシなども配布して注意を呼びかけました。

○脳トレやお家でできる体操などをサロンの参加者にお届けしました。
一人暮らしの方には支援者がサポートし、ご家族にも内容を説明して協力をいただきました。

『メッセージ付きの手作りマスクをお届けしました』

マスクの作り方や材料、またメッセージ付きの手作りマスクをサロンの参加者や高齢者世帯にお届けし、ご様子をうかがいました。

「こんな時期だからこそ！」いろんなアイディアを出し合って、新しいつながりの形をみつけていきたいものですね。

今回紹介させていただいた取り組みにご興味のある方は社協までお尋ねください。

また、「私の地域ではこんなことをしているよ」という情報もぜひお聴かせください。

つながりを絶やさないために

アンケートにご協力

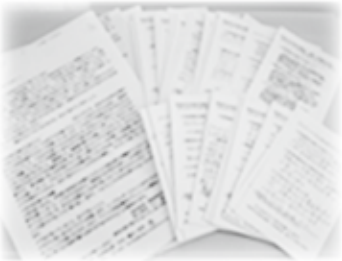
新型コロナウイルス感染防止による外出や地域行事開催自粛、そして人との接触を減らすことが求められる中、地域福祉活動やボランティア・市民活動に取り組んできた方々は、活動の中止が相次ぎ、戸惑いや葛藤、やり切れなさ、一方で自分自身の健康や暮らしにも不安を覚えながら、複雑な気持ちの中で過ごしていることと思います。

そうした状況にあっても、つながりが途切れることなく、お互いの暮らしを気にかけ合うには、何ができるのか。地域における不安や現状、工夫されていることなどを皆さんにお聞かせいただくため、アンケートをお願いしました。

○ ご協力いただいた方 … 自治会・ふれあいサロン支援者
民生委員児童委員
社協理事、評議員のみなさま

○ 期　間　令和2年5月9日～25日

○ 回答数　105件



こんな方法で見守りを続けています

ラジオ体操や移動販売など定期的に出会いの場があるのは安心につながりますね

○移動販売車の利用は継続し、買物に来られた方々の健康状態を確認しています。

○月～金曜の朝、自治会内の公園にて「ラジオ体操」を続けながら、お互いに情報交換をしています。

○ひとり暮らしの方には、電話で連絡を取ってご様子を伺いました。

がんばって我慢している子どもたちのために

自治会内のゴミステーション 12 か所にクイズをはって、散歩・ゴミ捨ての時に楽しみになればと思い、実施しています。

次の案も考えたいと思っています。

地域のゴミステーションを住民への情報発信の場として利用するのもいいですね

～令和2年度 野洲市社会福祉協議会 事業計画～

【基本理念】「人がともに支え合い 安心して暮らせるまち」

【重点事業】

1. 組織体制の強化

本会の目指すべき姿を明確に示した「第１次中長期経営計画」に基づき、計画を実行していくための組織ガバナンスの強化、経営基盤の確立に取り組みます。

2. 地域支え合いの仕組みの構築

「助けられ上手　助け上手を育てるまちづくり」を目指し、住民同士による地域での困りごとの発見・協議をする場づくり（住民参加による地域組織化活動）への支援に取り組みます。

3. 相談支援体制の強化

人と人とのつながりが薄くなってきたことで、子育て中の方や一人暮らし高齢者・障がいのある方などの中には、近所や地域の中で気軽に話をしたり、不安や悩みを相談する相手がなく、一人で抱え込んでしまい、孤立する人が増加傾向にあります。

そのような状況を踏まえ、支援や援助を必要としている人を把握し、適切な対応を図るため、相談支援体制の強化に取り組みます。

4. 第３期地域福祉計画・第３次地域福祉活動計画の策定

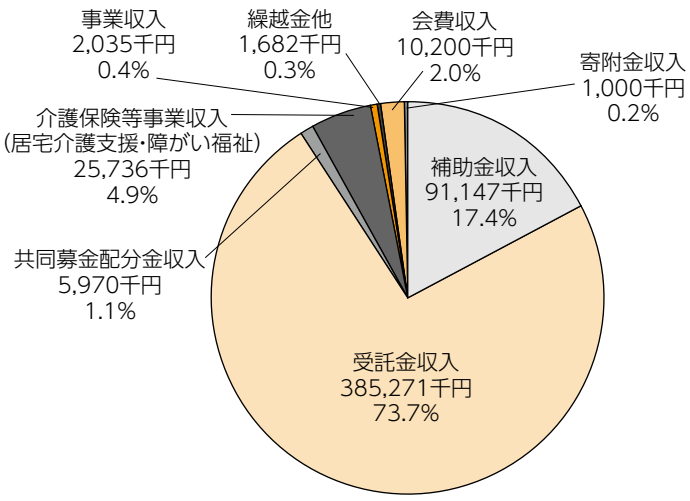
平成27年度から進行してきた第２次地域福祉活動計画の計画期間が、令和２年度をもって計画期間が終了するため、より実効性のある計画として市の地域福祉計画と一体化した次期計画の策定に向け、市と連携しながら策定します。

5. 学童保育所の健全運営

保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に対し放課後等で適切な遊び及び安心・安全な生活の場を提供し、児童の健全育成を図ります。

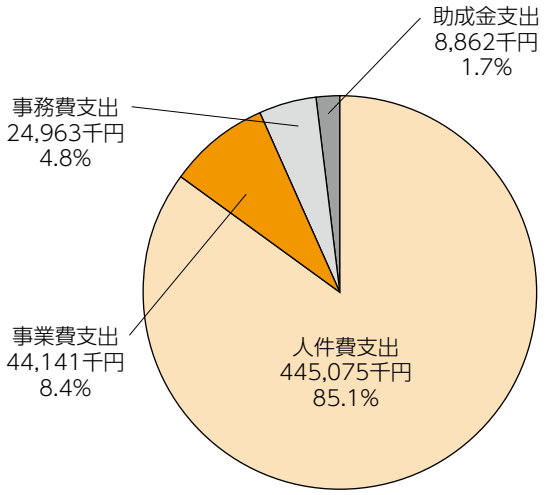
令和2年度 一般会計予算　総額　523,041,000円

■ 収入の部



※受託金収入の内、学童保育所（24所）事業分
354,888千円（67.9%）

■ 支出の部



※人件費支出の内、学童保育所（24所）事業分
302,847千円（57.9%）

新型コロナウイルス感染症の影響による生活福祉資金の特例貸付について

今般発生した新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業等により、一時的又は継続的に収入が減少した世帯を対象として生活福祉資金貸付制度における福祉資金（緊急小口資金）及び総合支援資金（生活支援費）について特例貸付が実施されています。

1 受付期間　令和2年3月25日（水）から令和2年7月末まで（予定）

2 貸付資金種別　福祉資金（緊急小口資金）、総合支援資金（生活支援費）

※現在、多くの相談が寄せられていますので、相談までに時間を要する場合がございます。
貸付の条件や準備いただく書類等の確認も含め、一度、お電話にてお問合せください。

問い合わせ先：野洲市社会福祉協議会　電話 077-589-4683

生活困窮者支援について

フードバンクびわ湖様と連携し支援を必要とされている方に食材等を届ける取り組みをしています。

- 社協の善意銀行へ食料等の寄付をフードバンクへ希望された場合は活用してもらいます。
- 食糧支援が必要な相談ケースなどに対して、必要に応じフードバンクと連携し対応しています。

例えば…

「いただいた食品がたくさんあり食べられない。」

「お野菜等たくさん収穫できて食べきれない。」

そんな時はぜひ善意銀行に預託していただき、必要とされる方に届けていければと思います。

『フードバンクびわ湖』の取り組み

フードバンクの活動は、食品を集める事、集めた食品を届ける事、周知してもらうための活動（フードドライブ活動含む）などです。

こんな取り組みもしています

貸付等の相談に来られた方へ食料や善意銀行でいただいた物を必要に応じてお渡ししています。

善意銀行だより

ご寄附をいただき、ありがとうございました。

（令和2年1月29日～令和2年5月31日）

《金員の部》

野洲組仏教婦人会連盟 様	30,000円
㈱橋詰電気工業所 滋賀支店 様	100,000円
大畑女子有志 様	20,000円
滋賀県年金受給者協会 野洲部会 様	6,745円
悠紀体操クラブ 様	3,135円
遊林寺 様	10,000円

《物品の部》

匿名希望	机6脚、食器
匿名希望	菓子（291個）
匿名希望	米10キロ
匿名希望	米20キロ
匿名希望	米50キロ
匿名希望	米60キロ
匿名希望	マスク13枚
匿名希望	マスクカバー40枚
	マスク60枚
匿名希望	マスク90枚
匿名希望	粉ミルク1缶

「マスクが必要な方に活用してもらえれば…」と、あったかい手作りマスクとマスクカバーをいただきました。

野洲市社会福祉協議会　職員募集

子どもたちの成長と安全を見守っていくお仕事です。
夏休み期間に勤務していただける学童保育所アルバイトも同時募集中です。

学童保育所　非常勤職員

特別な支援が必要な児童の保育業務など

資格/年齢　不問
勤 務 日　月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）
勤務時間　午後2時30分から午後6時30分までの4時間勤務
但し、春・夏・冬休み等の学校休業期間中(土・日・祝日、年末年始を除く)は、午前8時30分から午後6時30分までの内8時間勤務
賃　　金　時給950～1,000円（年1回昇給あり）
本会の規程により通勤手当、有給休暇、雇用保険への加入あり
就業場所　野洲市内の学童保育所

申し込み・問い合わせ
野洲市社会福祉協議会（野洲市西河原2400番地）
TEL：**077-589-4683**　FAX：**077-589-5783**

義援金のご協力ありがとうございました

日赤滋賀県支部　野洲市地区受付分
（令和２年3月1日～令和２年5月31日）

令和元年台風第19号災害義援金
篠原小学校 様

東日本大震災災害義援金
菖蒲日赤奉仕団 様

平成30年北海道胆振東部地震災害義援金
菖蒲日赤奉仕団 様

平成28年熊本地震災害義援金
菖蒲日赤奉仕団 様

平成29年7月5日からの大雨災害義援金
菖蒲日赤奉仕団 様

令和元年度 歳末たすけあい募金

三上仏教会一心会 様

ご寄附いただいておりましたが令和２年（2020年）3月発行の社協やすにおいて、掲載が抜けていました。ご迷惑をお掛けいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

介護者家族の会　懇談会のお知らせ

介護を必要としている人の家族や、介護に関心のある人たちが日頃の介護についていろいろな問題を共に解決していくために集まっています。
介護の相談や情報交換等を行い「一人だけじゃない」「仲間がいる」と参加者相互の親睦を深め、心身をリフレッシュします。
皆さんの参加お待ちしています。

期　日	場　所	時　間
7月15日(水)	野洲市 健康福祉センター （辻町433-1）	13:30 ～ 15:00
8月19日(水)		
9月16日(水)		
10月21日(水)		

どなたでもお気軽にご参加ください。　※参加費（会費）：１回につき100円

問い合わせ　**野洲市介護者家族の会**　事務局　野洲市社会福祉協議会　**TEL 077-589-4683　FAX 077-589-5783**

介護カフェおこしやす開催中～!!

介護の悩みを気軽に相談できる場、認知症や介護に関する情報交換、同じ悩みを持つ人との交流の場など、皆さんの集いの場として気軽に参加ください。認知症の人や、家族が気軽に外出できる場としてもご利用ください。

期　日	場　所	時　間
7月7日(火)	野洲市 健康福祉センター1階 旧デイサービス室 （辻町433-1）	13:30 ～ 15:00
8月4日(火)		
9月1日(火)		
10月6日(火)		

対　象　どなたでも　＊予約不要
参加費　無料　＊飲み物やお菓子（各100円程度）の実費負担有り
問い合わせ　野洲市地域包括支援センター　TEL 077-588-2337

お知らせ　新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記の事業について今年度は中止します。
・福祉交流事業（バーベキュー大会）　・障がい者スポーツ大会（やすりんピック）　・母子・父子家庭ふれあい事業（第1回親子バス旅行）

各種行事につきましては「新型コロナウイルス」感染防止の観点から中止等になる可能性があります。参加希望の方は事前にお問い合わせください。

発　　行：野洲市社会福祉協議会　〒520-2423　滋賀県野洲市西河原2400番地
TEL（077）589-4683　FAX（077）589-5783
E-mail：fukushi@yasu-syakyo.or.jp　http：//www.yasu-syakyo.or.jp
発行年月日：令和2年6月15日

この広報誌は、一部赤い羽根共同募金の配分金で作成しています。